

## 地理院地図とは

地理院地図は、国土地理院の整備する各種地理空間情報(地形図、写真、標高、地形分類、災害情報など)を発信する防災に役立つウェブ地図です。

### 地理院地図のポイント

**(1) 最新の道路や鉄道が載っている!**

主要な道路や鉄道を供用開始日に地図に反映

**(2) 地形や災害リスクがわかる  
地図・写真が見られる!**

国土地理院が整備する情報を一元的に配信

**(3) 昔の写真が見られる!**

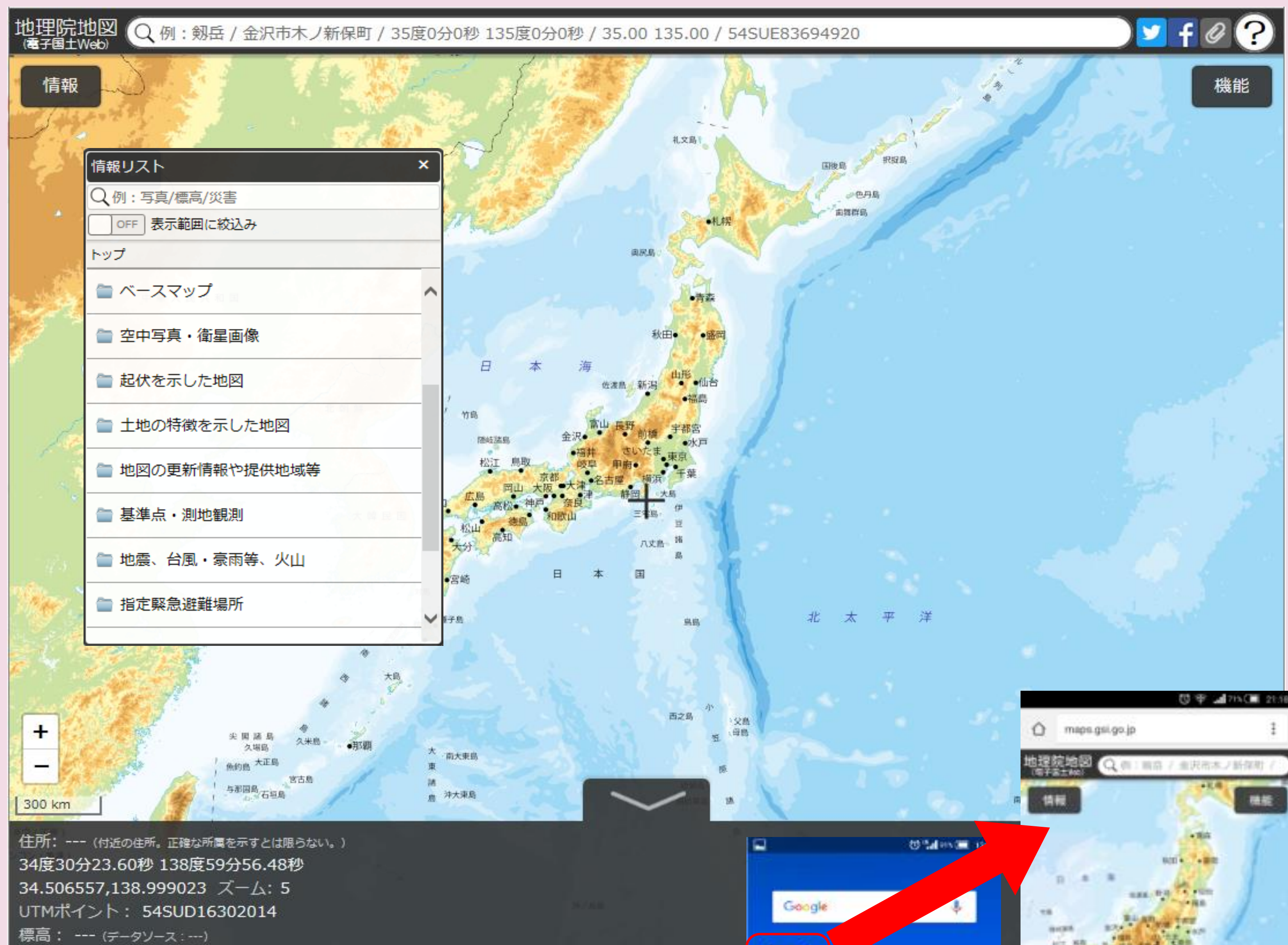
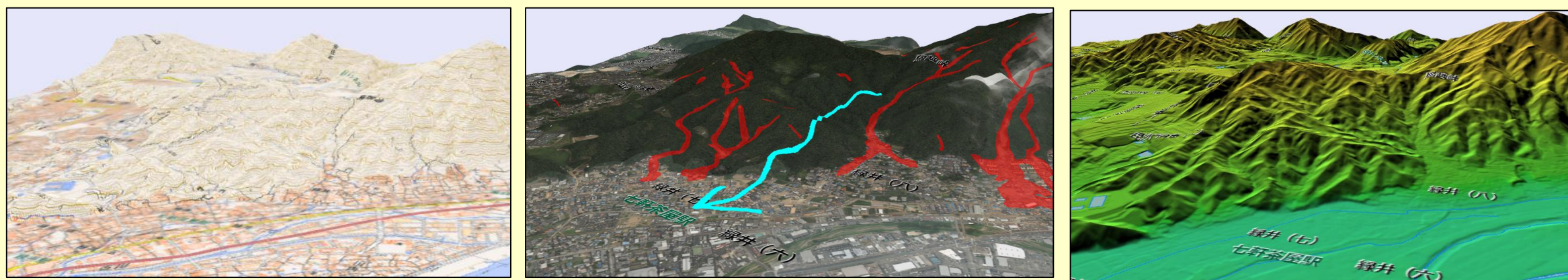
戦前～現在の土地の変遷も見る事ができる

**(4) どこでも標高がわかる!**

洪水・津波等の災害対策に役立つ

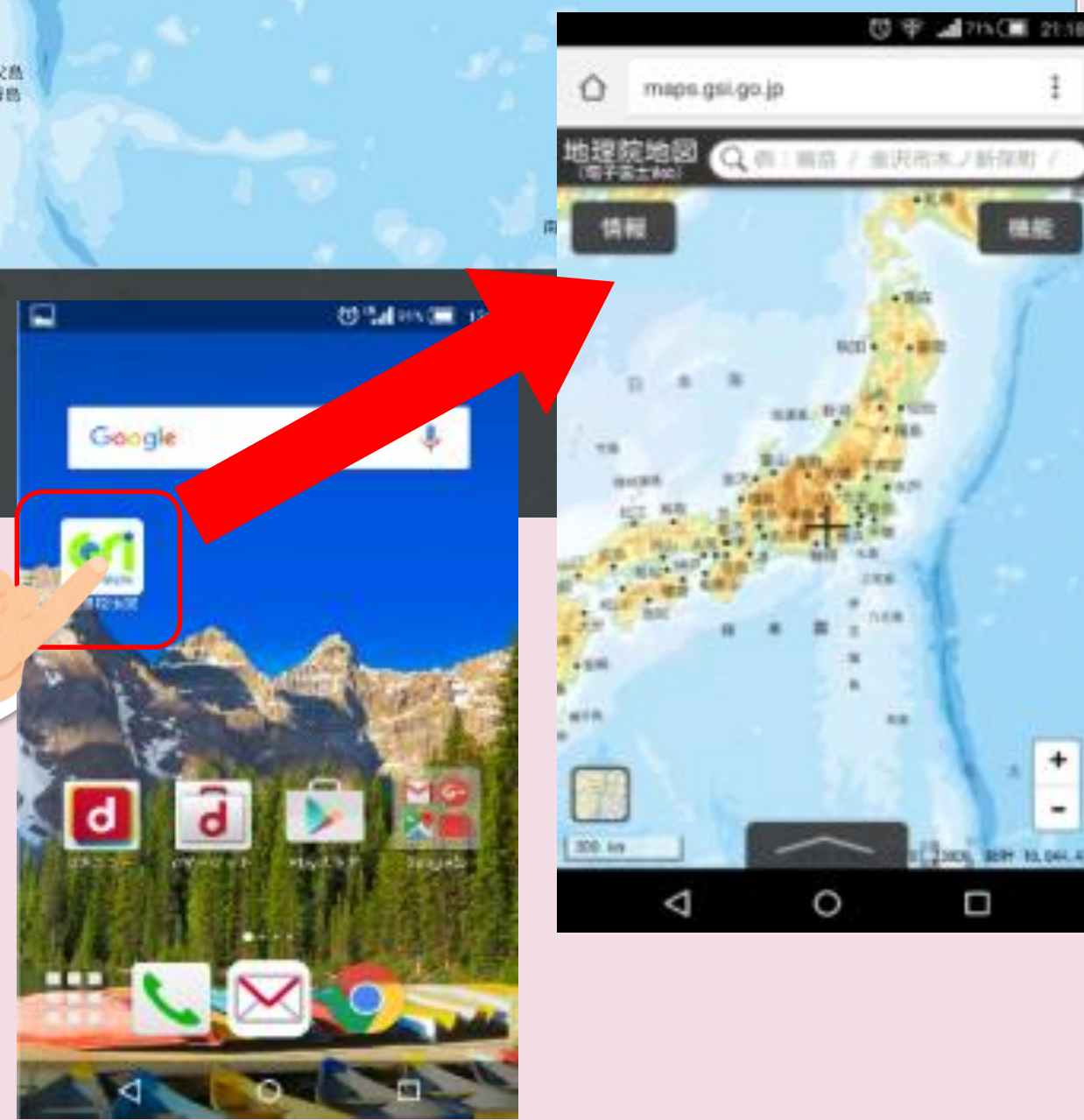
**(5) 3Dでも見られる!**

様々な情報を3Dにして見ることもできる



パソコンや  
スマホから  
アクセス!

クリック!



<https://maps.gsi.go.jp/>

## 地理院地図が発信する地図や写真

全て「地理院地図」で見ることができます。

全国	<p>【国土の基本情報】</p> <p>地形図</p>	<p>写真</p>	<p>色別標高図</p>	<p>【国土の地形】</p> <p>陰影起伏図</p>	<p>アナグリフ*</p>	<p>*アナグリフとは、左目に赤、右目に青のフィルムを貼ったメガネを通して見ると立体的に見える画像です。</p>
	<p>【火山関連】</p> <p>火山基本図</p>	<p>火山土地条件図</p>	<p>【地震関連】</p> <p>活断層図</p>	<p>【水害関連】</p> <p>土地条件図</p>	<p>治水地形分類図</p>	
地域限定	<p>【命を守るために避難する場所】</p> <p>指定緊急避難場所</p>	<p>【湖沼の地形】</p> <p>湖沼図</p>	<p>【過去の湿地分布】</p> <p>明治期の低湿地</p>	<p>【土地の成り立ちと自然災害リスク】</p> <p>地形分類</p>		



# 防災に役立つ！

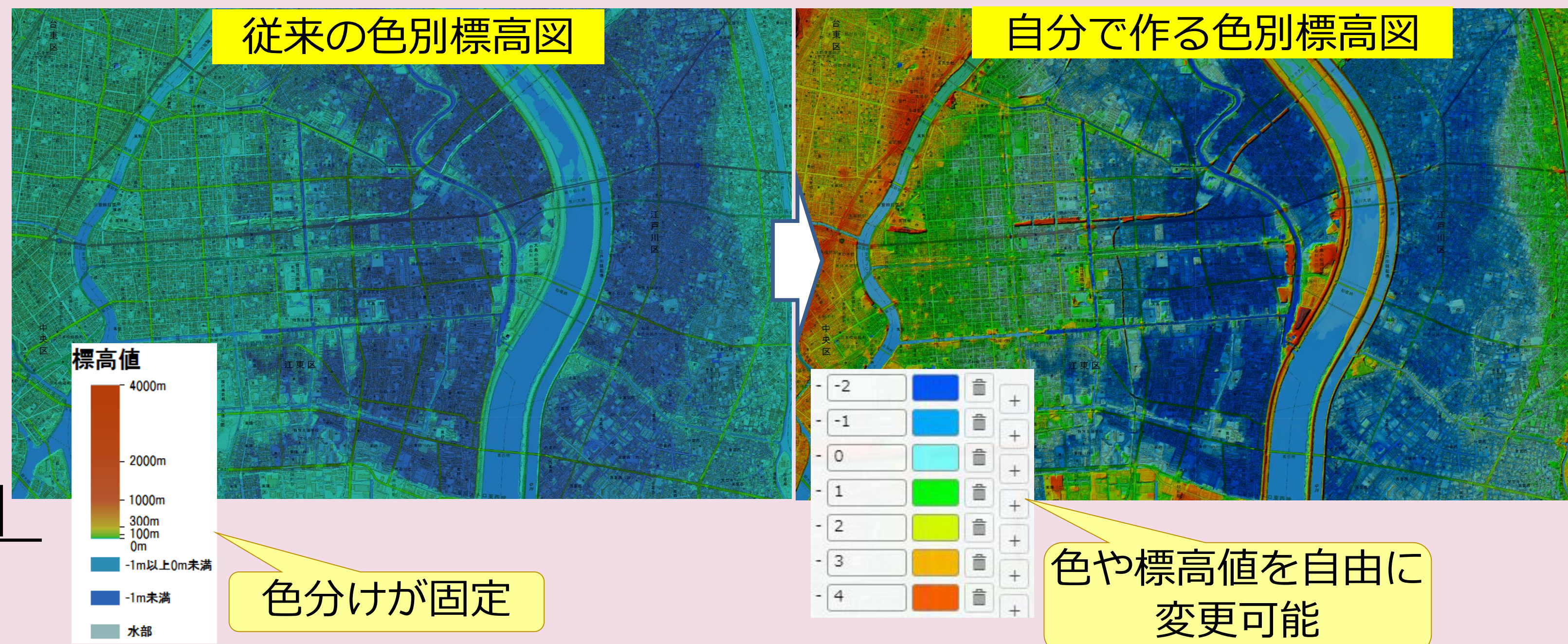
## 災害への備え

### 浸水の危険性を把握

小さな高低差もわかる地図を作ることができ、浸水危険性の把握に活用できます。

操作手順：「情報」

- 「起伏を示した地図」
- 「自分で作る色別標高図」

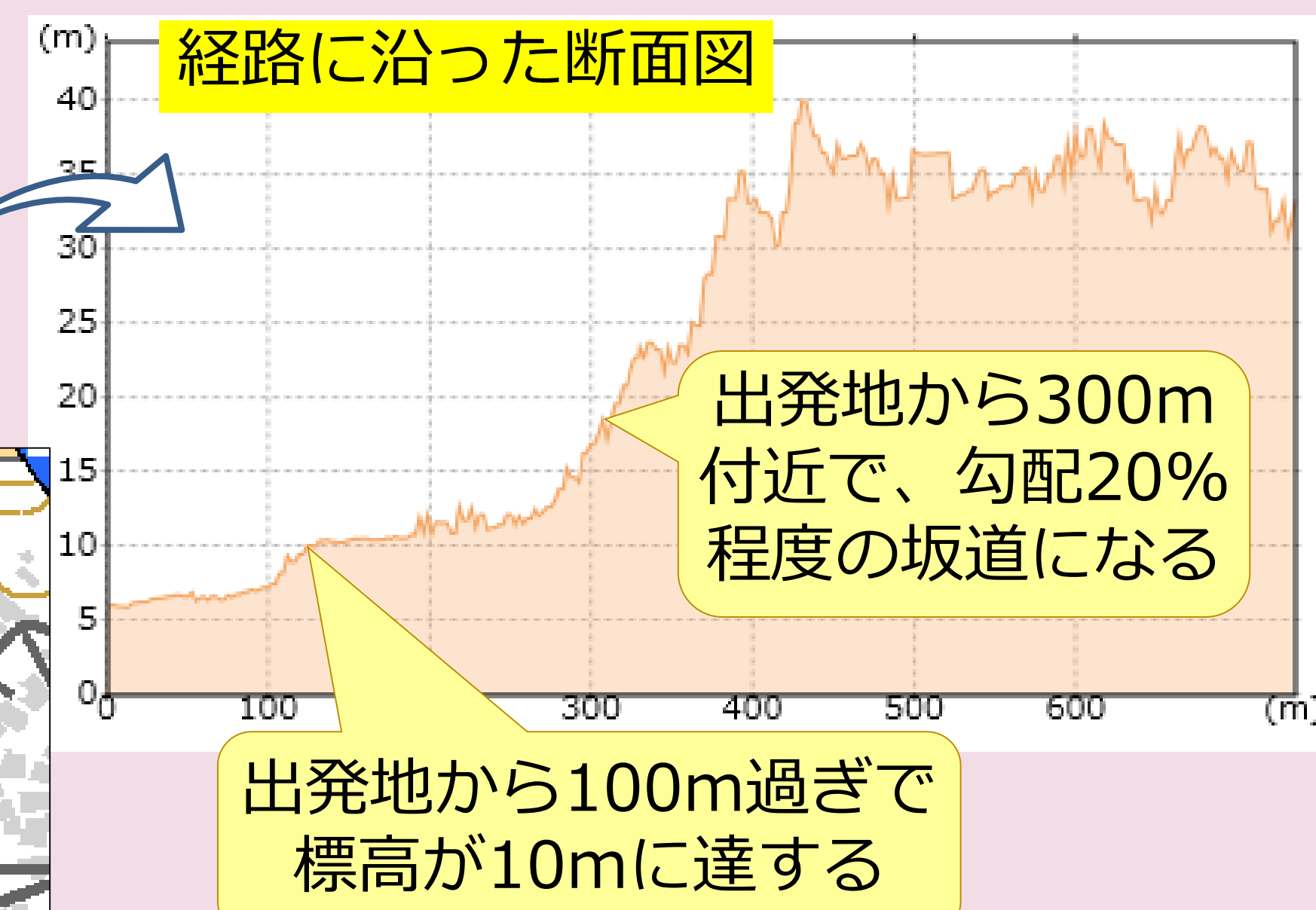


### 避難経路を確認

避難経路の高低差を調べることができ、経路として妥当かどうか確認できます。

操作手順：「情報」

- 「指定緊急避難場所」
- 「機能」
- 「断面図」

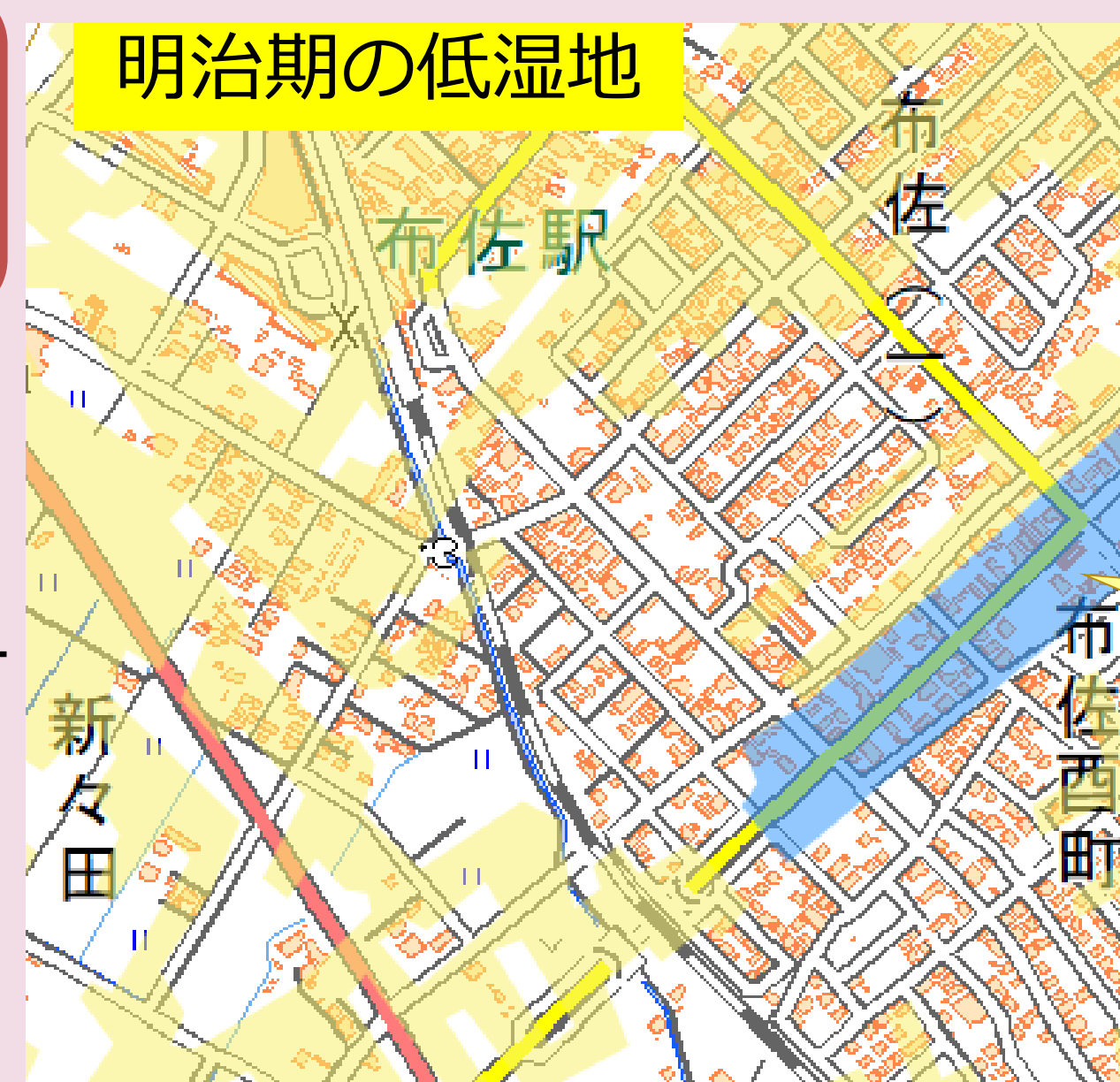


### 液状化対策の必要性を検討

土地の変遷を見ることができ、液状化対策の必要性の検討に活用できます。

操作手順：「情報」

- 「土地の特徴を示した地図」
- 「明治期の低湿地」
- 「情報」
- 「空中写真・衛星画像」



明治期の水部 (現在は住宅地)  
↓  
東日本大震災で液状化被害が発生



## 災害時の初動

### 被災状況を面的に確認

災害前後の写真と比較することで、被災状況を面的に確認できます。

操作手順：「機能」

- 「ツール」
- 「2画面表示」

